

ふなとかっせいかいいんかい「しまんとがわけんりゅうてん」
船戸活性化委員会「四万十川源流点」

～「船戸地区のみんなあと、ここの自然、四万十川源流点がともに輝き、賑わい続ける集落を目指す」～



田舎こんにゃく作り体験の様子

左からおつまみ豆腐、田舎豆腐、おからパウダー 宿泊施設「遊山四万十 せいらんの里」

経緯

- 平成22年の小学校廃校を機に地域活性化の取組を開始。平成26年に、地域住民からなる船戸活性化委員会「四万十川源流点」を設立。
- 地域の観光資源である四万十川源流点を活かしたイベント等で地域内外との交流を重ねながら、平成30年4月に集落活動センターを立ち上げ、特産品作り、宿泊施設経営、生活支援、景観保全等の活動を開始。

取組内容

- 春は文化的景観地区の茶畑を生かした「茶畑ウォーキング」、秋は四万十川源流域の紅葉を楽しめる「四万十川源流点ウォーキング」を実施。
- お豆腐屋さんの味を復活させたい思いから3種類を商品化し道の駅などで販売（写真左）。
- 地元食材にこだわったランチビュッフェが人気の宿泊施設「遊山四万十せいらんの里」を運営。

活動の効果

- 地域で代々受け継がれてきた田舎こんにゃく作りや田舎豆腐作りを体験できるプログラムを造成。体験プログラムの参加者は100人を超えるなど、交流人口の増加につながっている。
- 集落活動センターふなとを開所したことにより、これまで実施してきた交流活動に加えて地域の困りごとの解決や景観の維持活動に取り組むなど活動の幅を広げている。

応募団体からのアピール・メッセージ

今後も、「四万十川源流点」を活かした体験・交流イベントにより交流人口・関係人口づくりを継続し、地域の魅力を発信し続けていきたい。

住所・電話番号・SNS等

高岡郡津野町船戸1309-1 Tel:0889-43-9771